

平成 31 年度京都府立南陽高等学校附属中学校使用教科用図書一覧

平成 30 年度から使用開始

(公民、特別の教科道徳は平成 31 年度から使用開始)

教科・種目	発行者	教科書名
国 語	東京書籍	新編 新しい国語
書 写	光村図書	中学書写
社会(地理的分野)	帝国書院	社会科中学生の地理 世界の姿と日本の国土
社会(歴史的分野)	東京書籍	新編 新しい社会 歴史
社会(公民的分野)	東京書籍	新編 新しい社会 公民
地 図	帝国書院	中学校社会科地図
数 学	数研出版	中学校数学
理 科	振興出版社啓林館	未来へひろがるサイエンス
音楽(一般)	教育芸術社	中学生の音楽
音楽(器楽合奏)	教育芸術社	中学生の器楽
美 術	光村図書	美術
保健体育	東京書籍	新編 新しい保健体育
技術・家庭(技術)	東京書籍	新編 新しい技術・家庭 技術分野
技術・家庭(家庭)	東京書籍	新編 新しい技術・家庭 家庭分野
英 語	三省堂	NEW CROWN ENGLISH SERIES
特別の教科 道徳	東京書籍	新しい道徳

京都府立南陽高等学校附属中学校 平成 30 年度使用教科用図書 採択理由書

学校教育課

種目	教科書名	発行者 番 号	発行者 略 称	採 択 理 由
国語	新しい国語	2	東 書	<p>思考力・判断力・表現力を系統的・発展的に育成し、主体的・対話的で深い学びを引き出す教材の取り扱い、また古典教材や資料については高等学校との関連を検討し、本書が適切であるとする。</p> <p>◇思考力・判断力・表現力を育成し、主体的な学びを引き出す教材</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自然科学的な教材が多く取り上げられ、非連続型テキスト・情報の比較など文章を熟考する内容を取り上げている。 ・各教材には「話すこと・聞くこと」「書くこと」「読むこと」のいずれかが明示され、身につけたい力を意識した学習が進めやすい。 ・各学年にある読書案内で、読み比べや読み広げができるようにしている。「読むこと」教材の脚注にも読書案内があり、読書活動につなげることができる。 ・カラーユニバーサルデザインの観点から、色覚特性に適應するよう配慮している。 ・各教材で身につけたい力のポイントを「言葉の力」で明示し、本編の「てびき/学びの扉」と基礎編の「学びを支える言葉の力」を連動させて学びに関連を持たせている。 ・図表や写真等と文章の関係を捉えて読み、多様なテキストの分析や解釈をする教材を取り上げている。 ・場に合ったスピーチや提案型のプレゼンテーション、手紙やレポートなど、日常生活と国語の力の関連を実感させ、他教科や実生活に活かせる内容を取り上げている。 ・資料として「言葉を広げよう」では、3年間で1412個の語について例文つきで示している。 <p>◇伝統的な言語文化に関する教材</p> <ul style="list-style-type: none"> ・より深く古典の世界を理解するために各学年で絵巻等の折り込み資料があり、古典作品のあらすじや歴史的背景を紹介するなど、古典の世界に親しみやすくする工夫がある。 <p>◇高等学校との関連</p> <ul style="list-style-type: none"> ・3年の資料で、発展的な教材として古典文法を取り上げている。

京都府立南陽高等学校附属中学校 平成 30 年度使用教科用図書 採択理由書

学校教育課

種目	教科書名	発行者 番号	発行者 略称	採 択 理 由
書写	中学書写	38	光村	<p>伝統を引き継ぎ、かつ創造的に発展させる中高一貫教育の教育課程に関連し、国語及び他教科、「総合的な学習の時間」に関連する教材の取り扱い、伝統的な文字文化に関する内容や社会生活と関連した内容の取り扱い、高等学校との関連について検討し、本書が適切であるとする。</p> <p>◇国語及び他教科、「総合的な学習の時間」に関連する教材の取り扱い</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「文字を効果的に使うために」「デザインと文字」「情報を集めて整理し発信する（ポスターセッション・レポート・新聞・リーフレット・フリップ）」「読書環境を豊かにする（紹介カード・本の帯・しおり・読書記録）」「学校行事を盛り上げる（体育祭・卒業式・文化祭）」等、関連性がある教材を多く取り扱っている。 <p>◇伝統的な言語文化に関する教材</p> <ul style="list-style-type: none"> ・硬筆・毛筆それぞれ用具の取り扱いや文房四宝「筆・紙・墨・硯ができるまで」を初めとする基礎的な事項や、漢字・仮名それぞれの楷書・行書についての基礎的な学習の上に、「文字の歴史を探る」等、伝統的な文字文化を紹介している。 <p>◇社会生活と関連した内容の取り扱い</p> <ul style="list-style-type: none"> ・各教科等の学習場面や社会生活における言語活動に役立つ書写の教材が豊富であり、学習した書写力を生かした活用場面として、「手紙・封筒・はがきの書き方」「送り状」「願書」「のし袋」「原稿用紙の使い方」等を取り扱っている。 <p>◇高等学校との関連</p> <ul style="list-style-type: none"> ・中国や日本の先人たちの優れた筆跡を紹介した「先人の文字に学ぶ」という高等学校芸術科書道の学習につながる発展教材が紹介されている。

京都府立南陽高等学校附属中学校 平成 30 年度使用教科用図書 採択理由書

学校教育課

種目	教科書名	発行者 番号	発行者 略称	採 択 理 由
地理	社会科 中学生の地理 世界の姿と日本の国土	4 6	帝国	<p>社会（地理的分野）では、地理的技能や思考力・判断力・表現力等の育成などに関する教材の取扱い、中高一貫教育との関連について検討し、本書が適切であると考えます。</p> <p>◇地理的技能の育成について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・資料やグラフの掲載が充実しており、効果的に配置されている。また誌面が大きく、写真、資料、グラフや地図が見やすくなっており、生徒の興味関心を高め、地理的技能を身に付けさせる工夫がある。 ・学習内容に関連して「技能をみがく」が設けられており、地理的技能や資料の収集・活用・整理の仕方などを効果的に習得させる工夫がある。 <p>◇思考力・判断力・表現力等の育成について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・課題に挑戦する「トライアル地理」が設けられており、地理の知識や技能を用いて思考・判断し、表現する力を育成する工夫がある。 ・各単元に「確認しよう」「説明しよう」を設け、学習内容の定着や言語活動の充実が図られている。 <p>◇中高一貫教育との関連</p> <ul style="list-style-type: none"> ・教科書全体の導入として「世界に広がる日本の文化と技術」「日本の中で進む国際化」を取り上げ、また「日本の諸地域」の単元を中心として日本の文化や伝統の事例が多く取り上げられている。世界各地の「生活と環境」を扱うページでは、独自取材で得られた写真や情報を反映し、よりその地域の様子を理解しやすい内容となっている。このような点において、本校の「南陽デパーチャープログラム」の「日本の伝統や文化を尊重する」態度や「他国を尊重し、異文化を理解する」態度を養うことに適切な内容となっている。 ・本校が目指す「それぞれの生徒に応じた主体的な学習活動の充実」に関連して、各単元に「確認しよう」「説明しよう」などが設けられており、生徒が主体的に学習に取り組むことができるような工夫がある。

京都府立南陽高等学校附属中学校 平成 30 年度使用教科用図書 採択理由書

学校教育課

種目	教科書名	発行者 番号	発行者 略称	採 択 理 由
歴史	社会科 新しい社会歴史	2	東 書	<p>社会（歴史的分野）では、基礎的・基本的な知識・技能の習得と定着や思考力・判断力・表現力等の育成などに関する教材の取扱い、中高一貫教育との関連について検討し、本書が適切であると考えます。</p> <p>◇基礎的・基本的な知識・技能の習得と定着について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・生徒の興味・関心を引きつけるための導入資料として写真が大きく掲載されており、その下には見開きの範囲で学習課題が示され、授業1時間の学習内容を把握しやすくなっている。また学習の終了時に学習を振り返る「確認」を設けており、基礎的・基本的な知識が確実に定着するような工夫がある。 ・単元末には時代のまとめの学習として、年表や地図等を用いて内容を確認させ、それぞれの事象を大きな流れの中で理解させるとともに、次の時代の年表とつなげることで、学習の動機付けを図っている。 <p>◇思考力・判断力・表現力等の育成について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「確認」では学習のまとめとして、言語活動を例示した上で課題に取り組ませ、解決した課題を要約して説明できるようになっている。これにより、歴史事象に対する思考力・判断力とそれを表現する力を高めることができるように工夫されている。 <p>◇中高一貫教育との関連について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・本校では中高を通して仲間と協働し、探究する活動を展開する。歴史学習の視点を「歴史スキルアップ」や「調査の達人」で示すことにより、調べ学習の技能を身に付け、主体的に学習に取り組めるよう工夫されている。 ・本書では、「私たち歴史探検隊」や「深めよう」を設け、主体的・自主的な学習を通して、生徒の知的好奇心を高めることで、我が国の文化や高等学校での歴史学習への動機付けとなる配慮がなされている。

京都府立南陽高等学校附属中学校 平成 31 年度使用教科用図書 採択理由書

学校教育課

種目	教科書名	発行者 番号	発行者 略称	採 択 理 由
公民	新編 新しい社会 公民	2	東 書	<p>社会（公民的分野）では、基礎的・基本的な知識、技能の習得と定着、思考力・判断力・表現力等の育成、主体的に社会に参画する意識や態度の育成、中高一貫教育における効果について検討し、本書が適切であると考えます。</p> <p>◇基礎的・基本的な知識、技能の習得と定着</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 1 単位時間で見開き 2 ページを原則としており、その中で学習の目標・課題が提示された上で分かりやすく本文が展開され、最後に確認問題が設定されており、基礎的・基本的な知識、技能の習得と定着を図るための工夫がある。 <p>◇思考力・判断力・表現力等の育成</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 各見開きページの確認問題が、自分の言葉で説明する構成となっている。また、「公民にアクセス」や「公民にチャレンジ」などで、資料を用いて、自ら思考し判断できるような工夫がある。 <p>◇社会に主体的に参画する意識や態度の育成</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 「公民にチャレンジ」で、社会的な課題や問題に関して資料を用いて主体的に調べられるような工夫がある。 ・ 随所に「深めよう」というページや「トライ」という課題を設けて、生徒の興味関心を喚起し、様々な観点から社会に対しての意思形成を行うきっかけを作るための工夫がある。 <p>◇中高一貫教育における効果</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 「深めよう」などのページで、高等学校の「現代社会」や「政治・経済」に繋がる内容が取り上げられている。

京都府立南陽高等学校附属中学校 平成 30 年度使用教科用図書 採択理由書

学校教育課

種目	教科書名	発行者 番 号	発行者 略 称	採 択 理 由
地図	中学校社会科地図	4 6	帝国	<p>地図では、地理的技能や思考力・判断力・表現力等の育成に関する教材の取扱い、中高一貫教育との関連について検討し、本書が適切であると考えます。</p> <p>◇地理的技能の育成について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地図帳の基本的な使い方や見方が紹介されたページが巻頭にあり、随所に「地図を見る目」や「やってみよう」を設け、地図の活用に関する技能を身に付けさせる工夫がある。また、地域の特色を偏らずに理解できるように資料の選定が配慮されており、多面的・多角的な理解が促されるように工夫されている。 <p>◇思考力・判断力・表現力等の育成について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・随所に同緯度、同縮尺の日本地図を掲載することで、世界の国々と日本の大きさや位置関係を把握しやすい工夫がある。また、巻末の統計資料においては、数値的な特色を捉えやすくするための色分けなどの配慮がされていたり、日本の地方どうしの比較が容易にできるように、地方別の合計を記載していたりするなど、生徒が資料から思考・判断し表現できるような工夫がある。 <p>◇中高一貫教育との関連について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・一般図に「重要な歴史地名・事項」、「主な歴史地名・事項」が示されている。また、資料に世界全体や世界の諸地域の課題を把握できるような工夫がなされており、地理的分野だけでなく、歴史的分野、公民的分野の内容も充実している。このように、本校が目指す総合的・教科横断的な学習に活かせるような工夫がなされている。

京都府立南陽高等学校附属中学校 平成 30 年度使用教科用図書 採択理由書

学校教育課

種目	教科書名	発行者 番号	発行者 略称	採 択 理 由
数学	中学校数学	104	数 研	<p>数学では、個に応じた学習に対する配慮、学習意欲を高めるための工夫、高等学校における学習内容との関連について検討し、本書が適切であると考えます。</p> <p>◇個に応じた学習に対する配慮</p> <ul style="list-style-type: none"> ・章末・巻末に習熟の程度に応じた練習問題を設け、個に応じた学習内容の定着を図る工夫がある。 ・例題の解答や「ふりかえり」が明記されていて、自ら学び直しを行いやすい構成になっている。 <p>◇学習意欲を高めるための工夫</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「やってみよう」では身近な生活と関連のある内容を、「発展」では学習した内容をより深める内容を取り上げていて、生徒の知的好奇心を刺激し、学習意欲を高める工夫がある。 ・「数学探検」及び単元の導入において、他教科と関連する内容が多く取り入れられており、探究活動の基盤となる教科横断的な学習への意識づけが可能である。 <p>◇高等学校における学習内容との関連</p> <ul style="list-style-type: none"> ・巻末の「ぐんぐんのばそうチャレンジ編」や「発展」等において、高等学校で学習する内容と関連した発展問題を多く取り扱っている。 ・高等学校で採用している教科書と図や文章の表現方法が同じで、中学から高等学校にかけての指導の一貫性が期待できる。

京都府立南陽高等学校附属中学校 平成 30 年度使用教科用図書 採択理由書

学校教育課

種目	教科書名	発行者 番号	発行者 略称	採 択 理 由
理科	未来へひろがるサイエンス	61	啓林館	<p>理科では、基礎的・基本的な内容の定着とともに、目的意識を持って実験・観察を行い、思考力・判断力・表現力等の育成を図るための教材の取扱い、さらに中高一貫教育との関連について検討し、本書が適切であると考えます。</p> <p>◇基礎的・基本的な内容の定着を図るための工夫</p> <ul style="list-style-type: none"> ・単元の最初に「単元のねらい」や「振り返り」があり、章末に「学習のまとめ」及び別冊の既習事項の確認問題により目的を持って学習し、基礎的・基本的な内容の定着を達成できるよう配慮している。 <p>◇思考力・判断力・表現力等の育成のための工夫</p> <ul style="list-style-type: none"> ・既習の内容をもとに問題を提示し、実施した観察・実験や学習した科学的な概念を使用して話し合う活動が取り入れられ、思考力・判断力・表現力等の育成のための工夫がされている。 <p>◇中高一貫教育との関連</p> <ul style="list-style-type: none"> ・高等学校の学習内容に接続できるような発展的内容を豊富に扱っていて、学校独自教材との関連を図るのに適した内容になっている。 ・「エネルギー」「粒子」「生命」「地球」の各領域の内容がバランス良く配置されるとともに、実社会・実生活に関する事例、校外施設の紹介や利用についての記載が非常に多く、中高一貫で行う探究活動の時間に必要な資質や能力の向上を図ることができる。

京都府立南陽高等学校附属中学校 平成30年度使用教科用図書 採択理由書
 学校教育課

種目	教科書	発行者 番号	発行者 略称	採択理由
音楽 一般	中学生の音楽	27	教芸	<p>小学校の内容との系統性を図った内容構成であり、音楽科の目標である豊かな感性や情操を育成することのできる教材を選択している。また、思考力・判断力・表現力の育成をはかるための多くの工夫が成されており、我が国や諸外国の伝統や文化、国際理解の視点を重視した中高一貫校としてのねらいとの関連について検討し、本書が適切であると考え。</p> <p>◇学習指導要領に示す目標の達成のための工夫</p> <ul style="list-style-type: none"> ・各教材に学習目標を表示して音楽を形づくっている要素をアイコン等で示し、[共通事項]を支えとした学習が確実に行われるよう配慮して、教材を配置している。 ・写真や挿し絵、脚注が充実しており、学習内容の定着がより進むよう工夫している。 <p>◇思考力・判断力・表現力の育成を図る教材</p> <ul style="list-style-type: none"> ・カラー写真や見やすい図表を使用し、発問形式で思いや意図を導きだすことができる工夫がされている。 <p>◇我が国や諸外国の伝統や文化、国際理解の視点を重視した、中高一貫校としてのねらい</p> <ul style="list-style-type: none"> ・3年間を見通した学習イメージを持って学習に取り組ませ、高等学校の発展的な学習へと繋げることができる。 ・背景となる文化・歴史、我が国や郷土の伝統的音楽及び諸外国の音楽など幅広く掲載している。

京都府立南陽高等学校附属中学校 平成30年度使用教科用図書 採択理由書
 学校教育課

種目	教科書	発行者 番号	発行者 略称	採択理由
音楽 器楽	中学生の器楽	27	教芸	<p>小学校の内容との系統性を図った内容構成であり、音楽科の目標である豊かな感性や情操を育成することのできる教材を選択している。また、思考力・判断力・表現力の育成をはかるための多くの工夫が成されており、我が国や諸外国の伝統や文化、国際理解の視点を重視した中高一貫校としてのねらいとの関連について検討し、本書が適切であると考え。</p> <p>◇学習指導要領に示す目標の達成のための工夫</p> <ul style="list-style-type: none"> ・楽器の配列をリコーダーから順に配列し、基礎的な奏法を具体的に示し、主体的な学びが実現できるような構成であり、多くのジャンルから適切な教材を選択し豊富に掲載している。 ・写真や挿し絵、脚注が充実しており、学習内容の定着がより進むよう工夫している。 <p>◇思考力・判断力・表現力の育成を図る教材</p> <ul style="list-style-type: none"> ・アンサンブルセミナーで段階的、習熟度別に学習できるよう発達段階に配慮がある。 ・カラー写真や見やすい図表を使用し、発問形式で思いや意図を導きだすことができる工夫がされている。 <p>◇我が国や諸外国の伝統や文化、国際理解の視点を重視した、中高一貫校としてのねらい</p> <ul style="list-style-type: none"> ・3年間を見通した学習イメージを持って学習に取り組ませ、高等学校の発展的な学習へと繋げることができる。 ・我が国の伝統音楽の楽器編成表や、楽器を演奏する姿勢や奏法、和楽器の伝来や礼儀作法など背景となる文化・歴史、我が国や郷土の伝統的音楽及び諸外国の音楽など幅広く掲載している。

京都府立南陽高等学校附属中学校 平成 30 年度使用教科用図書 採択理由書

学校教育課

種目	教科書名	発行者 番号	発行者 略称	採 択 理 由
美術	美術	38	光村	<p>美術では、A表現とB鑑賞の指導内容のバランス、基礎的な内容の習得と思考力・判断力・表現力の育成を図る題材や資料の取り扱い、生徒の主体性や学習意欲を喚起する配慮について検討し、本書が適切であると考えます。</p> <p>◇指導内容のバランス</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学習指導要領の目標に従った内容を取り上げながら、題材を「絵画・彫刻」と「デザイン・工芸」の視点及び「表現と鑑賞」の視点から分類して示し、巻頭に「オリエンテーション」、巻末に「学習を支える資料」の内容を取り上げている。 <p>◇基礎的な内容の習得と思考力・判断力・表現力の育成を図る題材や資料の取扱い</p> <ul style="list-style-type: none"> ・巻頭で図画工作科の振り返りや冊子それぞれに学習の見通しを示し、巻末では形や色、材料や用具などの扱いや技法について確認できる内容を取り上げている。 ・発想や構想を練る際のヒントを記号とともに示し、「作者の言葉」や作品解説を付けて作品例を取り上げている。また、言語活動を促す問いかけや鑑賞活動に共通する問いかけを示している。 <p>◇生徒の主体性や学習意欲を喚起する配慮</p> <ul style="list-style-type: none"> ・題材の分類や内容ごとに色や記号で分類され、題材ごとにねらいが明記されている。制作過程や学習過程の事例が示されている。 ・デザインや工芸及び鑑賞の題材を中心に、生活の中の造形や美術の働きを実感させる内容が取り上げられている。 ・美術作品を数多く取り上げ、より芸術性の高いものにふれさせることで、高等学校におけるより高度な学習に対して、生徒の学習意欲を高めるよう工夫されている。

京都府立南陽高等学校附属中学校 平成 30 年度使用教科用図書 採択理由書

学校教育課

種目	教科書名	発行者 番号	発行者 略称	採 択 理 由
保健 体育	新編 新しい保健体育	2	東書	<p>学年ごとに保健編、体育編を配置している。また、各章ごとに確認や活用の問題を配置し、学習内容の理解と定着が確認できるように工夫しており、中高一貫校の特色ある教育を推進するには、本書が適切であると考えます。</p> <p>◇基礎的・基本的な内容の定着 ・「今日の学習」「やってみよう」「本文・資料」「考えてみよう」「活かそう」の流れに応じ、基礎的・基本的知識を習得できるように配慮している。</p> <p>◇思考力・判断力・表現力等の育成を図り、生徒が自主的に学習に取り組む ・「考えてみよう」では習得した知識を活用し、発表するなどの活動を通して、思考力・判断力・表現力の育成を図るよう配慮している。「活かそう」では、自分の生活や自分を取り巻く環境について自主的に探求できるように配慮している。また、最先端の科学や物づくりに関する事項を取り上げている。</p> <p>◇高等学校との関連 ・「考えてみよう」「巻末資料」で発展的な内容の資料や学習課題を取り扱っている。2020年東京オリンピック・パラリンピックについても扱っている。</p>

京都府立南陽高等学校附属中学校 平成 30 年度使用教科用図書 採択理由書

学校教育課

種目	教科書名	発行者 番 号	発行者 略 称	採 択 理 由
技術	<p style="text-align: center;">新編 新しい技術・家庭 技術分野</p>	2	東書	<p>基礎的・基本的な内容から実践的体験的な内容まで習得できるように工夫され、学習者が自主的・主体的に問題を解決できるように配慮されており、本書が適切であると考えられる。</p> <p>◇基礎的・基本的な内容の定着を図るための配慮</p> <ul style="list-style-type: none"> ・基本的な用語を数多く扱い、基礎的・基本的な作業を内容ごとに囲み、調査については印で示すなど、学習への取り組み方が明確に示されている。 ・作業は、実習例を多く取り扱い、安全面に配慮した構成となっている。 <p>◇思考力・判断力等の育成</p> <ul style="list-style-type: none"> ・実験実習で、実際に体験を通して思考力・判断力の育成が図れるように、具体例を示しながらわかりやすくまとめている。 <p>◇生徒が自主的に取り組める配慮</p> <ul style="list-style-type: none"> ・各章、各単元、各編末ごとに学習内容を振り返り、定着を確認できる構成となっている。 ・身の回りの生活や社会との関連内容が多く取り入れられているとともに、他教科との関連も示されており、生徒が興味や関心を持って自主的・主体的に学習できるよう工夫されている。

京都府立南陽高等学校附属中学校 平成 30 年度使用教科用図書 採択理由書

学校教育課

種目	教科書名	発行者 番号	発行者 略称	採 択 理 由
家庭	<p style="text-align: center;">新編 新しい技術・家庭 家庭分野</p>	2	東書	<p>技術・家庭（家庭分野）では、基礎的・基本的な知識や技術の定着、思考力・判断力・表現力の育成を図る教材の取扱い、学習意欲の向上や中学校・高等学校の学習内容の体系化について検討し、本書が適切であると考えます。</p> <p>◇学習指導要領に示す目標の達成のための工夫</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学習の進め方として、「問題を解決する道筋」を示し、課題発見と実践を行いながら自分と家族、地域の生活とのかかわり、さらには目指すべき自立と共生についてわかりやすく示している。 <p>◇基礎的・基本的な知識や技術の定着</p> <ul style="list-style-type: none"> ・体験的な学習事例が多く、その手順表示が具体的で見やすいため、授業や家庭でのフィードバックの際に利用しやすい。衣食住に関する内容が充実しており、生徒の生活的自立の意欲を喚起する内容となっている。 <p>◇思考力・判断力・表現力の育成を図る教材</p> <ul style="list-style-type: none"> ・生活の課題を発見するための学習活動の内容や身に付けた知識や技術を活用して取り組むことができる課題解決的な教材等の内容が、実社会や実生活からイメージしやすいテーマで示されている。 ・生徒の言語活動や表現活動の手順や手法をわかりやすく示している。 <p>◇学習意欲の向上や中学校・高等学校の体系化</p> <ul style="list-style-type: none"> ・3年間を見通した学習イメージを持ち、高等学校においてさらに発展的な学習へと繋げることができる構成になっている。 ・他教科や道徳教育に関連性を持たせながら学習内容を示している。 ・写真や挿し絵、脚注、Q & Aが充実しており、学習内容をわかりやすくしている。

京都府立南陽高等学校附属中学校 平成 30 年度使用教科用図書 採択理由書

学校教育課

種目	教科書名	発行者 番号	発行者 略称	採 択 理 由
英語	NEW CROWN English Series	15	三省堂	<p>英語では、学習指導要領の示す目標に従い、各レッスンの構成の特徴や内容、4技能をバランスよく学習するための創意工夫、生徒が自主的に学習に取り組むための配慮、中高一貫教育を踏まえた適切な語いや語数について検討し、本書が適切であると考えます。</p> <p>◇各レッスンの構成の特徴や内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ・最初に学習内容が明示され、Q&A で英語による導入がしやすい構成となっている。 ・数多くのドリルや練習問題に取り組むことにより、学習内容の定着を図る工夫がされている。 ・文法事項のまとめにイラスト等を活用し、興味・関心を引く内容になっている。 <p>◇4技能をバランスよく学習するための創意工夫</p> <ul style="list-style-type: none"> ・各レッスンの導入部分の効果的なリスニング活動やスピーキング活動により、リーディング活動に意欲的につなげる工夫がされている。 ・リーディング活動後に内容理解のための練習問題に加えて、学習内容を定着させるためのライティング活動や、自ら考え、表現する力を養うスピーキング活動が効果的に設定されている。 ・スピーキングの活動内容がペアーワークやプレゼンテーションに適したものとなるように工夫されている。 <p>◇生徒が自主的に学習に取り組むための配慮</p> <ul style="list-style-type: none"> ・新出語句のチェック欄や音読回数の記入欄など、自主的な学習のための工夫がされている。 ・自学自習のためのヒントや CAN-DO リストが効果的に設定されている。 <p>◇中高一貫教育を踏まえた適切な語いや語数</p> <ul style="list-style-type: none"> ・リーディング活動で使用する本文の語数や文法事項の精選と配列が適切である。 ・3年次で高等学校の学習内容に接続できるような発展的内容を扱っている。

京都府立南陽高等学校附属中学校 平成 31 年度使用教科用図書 採択理由書

学校教育課

種目	教科書名	発行者 番号	発行者 略称	採 択 理 由
特別の教科 道徳	新しい道徳	2	東 書	<p>道徳では、自己を見つめ、物事を広い視野から多面的・多角的に考え、人間としての生き方について考えを深める工夫、主体的・対話的に学習に取り組むことができる工夫、中高一貫教育における効果について検討し、本書が適切であると考えます。</p> <p>◇自己を見つめ、物事を広い視野から多面的・多角的に考え、人間としての生き方について考えを深める工夫</p> <ul style="list-style-type: none"> ・本編に関する資料「plus」を用いて、本編の教材内容を多面的・多角的に捉え深化させる工夫がある。 ・「つぶやき」や「自分の学びをふり返ろう」などのコーナーで学びを振り返り、自分の考えの変容をつかむことができるような工夫がある。 ・1つのテーマに対して、複数の教材を用いて考えさせる工夫がある。 <p>◇主体的・対話的に学習に取り組むことができる工夫</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「考えてみよう」では考える視点を示し、考えを深めさせるとともに自分とのつながりを考えさせる工夫がある。 ・問題解決的な学習の要素を多く取り入れ、生徒が主体的に取り組むように工夫している。 ・グループでの話し合い等、他者と協働して考えを深化させる取組や役割演技等、体験的な学習を設定している。 <p>◇中高一貫教育における効果</p> <ul style="list-style-type: none"> ・他教科や総合的な学習の時間、特別活動等と関連のある教材が多く、すべての教育活動で道徳教育を進めることができる工夫がある。 ・いじめ問題や国際理解教育等、現代的課題に関する教材が工夫されている。 ・キャリア教育の教材を中心に高等学校での学びに繋がる内容が取り上げられている。